

健常女子大学生における口唇閉鎖力と口腔機能の関連

著者	？ 清華，高松 邦彦，中田 康夫，足立 了平
雑誌名	神戸常盤大学紀要．別冊
号	12
ページ	31-31
発行年	2018-10-31
URL	http://id.nii.ac.jp/1492/00001014/

4-P-18

健常女子大学生における口唇閉鎖力と口腔機能の関連

濱 清華¹⁾

高松邦彦^{2) 3) 4)} 中田康夫⁵⁾ 足立了平^{1) 3)}

【背景】近年、若年者における口唇閉鎖力の低下が指摘されているが、その実態は十分には解明されていない。

【目的】本研究は、健常女子大学生を対象に、口腔機能の指標の 1 つである口唇閉鎖力と、その他の口腔機能として舌圧、オーラルディアドコキネシスを測定し、これら 3 指標間の関連について明らかにすることを目的とした。

【方法】研究に同意が得られた 69 名を対象に、口唇閉鎖力として垂直方向の口唇閉鎖力、水平方向の口唇閉鎖力の 2 項目、口腔機能として舌圧、オーラルディアドコキネシスの 2 項目を測定した。

【結果】垂直方向の口唇閉鎖力と水平方向の口唇閉鎖力がともに舌圧との間に正の相関が認められたが、オーラルディアドコキネシとの間には相関が認められなかった。

【考察】力 (power) として表される口唇閉鎖力と舌圧は、補完関係にあると考えられ、機能 (Function) に属するオーラルディアドコキネシスでは、機能が完成された今回の健常女子大学生においては、筋力の大小が機能には影響を与えなかった可能性ある。口唇閉鎖力は他の身体機能とは異なり、年齢による影響を受けにくいとされており、日常生活の様式によって、加齢とともに個人差が大きくなることが推測される。よって、口唇閉鎖力が完成した若年者を対象に研究することは重要である。

1) 神戸常盤大学短期大学部口腔保健学科 2) 教育学部こども教育学科

2) KTU 大学研究開発センター 4) ライフサイエンス研究センター 5) 保健科学部看護学科